

tRNA (シトシン38-C5)-メチルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-1805

Lot. No. (See product label)

はじめに

〇明 真核生物の酵素は、tRNA^{Asp}(GTC)、tRNA^{Val}(AAC)、およびtRNA^{Gly}(GCC)のアンチコドンループにおけるシトシン38のメチル化を触媒します。Dnmt2によるメチル化は、tRNAをストレス誘発性のリボヌクレアーゼによる切断から保護します。

別名 hDNMT2（遺伝子名）； DNMT2（遺伝子名）； TRDNMT1（遺伝子名）

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.1.1.204

反応 S-アデノシル-L-メチオニン + tRNA中のシトシン38 = S-アデノシル-L-ホモシステイン + tRNA中の5-メチルシトシン38

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5〜9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C ~ -80 °C で保管してください。